

月刊 GS グラフィックサービス

No.847
2022
06

■ 巻頭言

持続可能な発展とは

——長野県支部長 宮澤徹

■ 巻頭企画

ジャグラコンパクトDX 事業スタートへ！

ジャグラ作品展入賞作品決定！

経産大臣賞に (株)中越と(株)トライス

厚労大臣賞に 勝美印刷(株)と(株)文伸

■ 連載・シリーズ

我が社の自費出版事情⑫

東京・(株)文伸さんの事例

■ NEWSとお知らせ

PrintNextが『ココカラ市場』を開催

SPACE-21が福岡総会を開催

——新代表幹事に笹井靖夫氏を選出



JS No.847 2022 06

CONTENTS

■ 巻頭言

1 持続可能な発展とは

長野県支部長(電算印刷㈱) 宮澤 徹

■ 巻頭企画

2 ジャグラコンパクト DX 事業スタートへ！

4.18 記者会見で賛同パートナー 17 社と方針を発表

6 ジャグラ作品展入賞作品を決定！

経産大臣賞に (株)中越と(株)トリス
厚労大臣賞に 勝美印刷㈱と(株)文伸

■ 連載・シリーズ

14 我が社の自費出版事情⑫

東京・(株)文伸さんの事例

本誌へのご意見・記事提供は下記まで
edit@jagra.or.jp

「ジャグラ BB」もご覧ください
経営・教育番組を多数配信中！
jagrabb.net

なかむら通信

会員の皆様へ



ジャグリストの皆さん、こんにちは。

会長の中村耀です。

2017 年 11 月号からスタートした「なかむら通信」も本号で最終回を迎えました。毎号、読んでくださる会員さんがお一人でもいらっしゃればと、雑記のように私がジャグラの活動を通じて色々感じたことなどを綴らせていただいていたのですが、いかがだったでしょうか。少しでも楽しんでいただけたなら幸いです。改めまして約 5 年の長きにわたり、ご覧いただき感謝申し上げます。

月刊

グラフィックサービス

発行 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会

電子版無料公開中！

スマホでも本誌が読めます
公式HPで本誌PDF版を公開中！
毎月、紙媒体より早くご覧いただけます
バックナンバー閲覧もここから



https://www.jagra.or.jp/

■ NEWS とお知らせ

22 第58年度第1回 理事会を開催

次年度・次々年度の事業推進体制案を承認

26 業界の動き

4.29『ココカラ市場』 930名の来場者で賑わう

SPACE-21参加のPrintNext2022が
一般向けのイベントを初開催

4.23 青年部SPACE-21 福岡県で総会を開催

新代表幹事に笹井靖夫氏を選出

- 18 モリサワ「RISAPRESS シリーズ」
発売 20 周年
- 24 ジャグラ BB HOTNEWS
- 29 事務局日誌と今後の予定／事務局便り

- 12 (株)ショーワ
- 13 東京リスマチック㈱
- 17 富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ㈱
- 19 (株)モリサワ
- 20 リコージャパン㈱
- 21 (株)小森コーポレーション
- 25 ホリゾン・ジャパン㈱
- 表4 リョービ MHI グラフィックテクノロジー㈱

皆さんとの交流を通じて、ジャグラとは何か、私の役割とは何か、たくさんのことを学ばせていただきました。会員お一人おひとりの声があったおかげで、会長の任期を無事終えることができました。本当にありがとうございました。

ジャグラも新時代を迎えます。引き続き、会員の皆さんのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

“強いジャグラ”の“絆をカタチに”。今後どうぞよろしくお願いいたします。

持続可能な発展とは

長野県支部長(電算印刷㈱) 宮澤 徹



SDGs という言葉が、特にこの一、二年浸透してきました。サステナブル・ディベロップメント。持続可能な開発。この言葉を最初に私が耳にしたのは、実に今から 31 年前でした。世界の青年会議所が、8 月のニューヨークに集まり、国連の総会場（ジェネラル・アッセンブリー）を借り切って、未来に関する三つのテーマについて二週間会議をした、そのうちのテーマのひとつがこれでした。

1997 年、京都で気候変動枠組条約第 3 回締約国会議（COP3）で議定書採択。その後、2000 年に次の 15 年の目標を決めたのを受けて、2015 年に国連で更に次の 15 年、つまり 2030 年までの 17 の目標（ゴールズ）を決めたのが、現在までの流れです。

最近になって NHK 始め各局が競ってキャンペーンをやり始めました。まあいいことです。というより SDGs に背を向けている企業は生き残りなくなります。

17 の目標の一つひとつは 「1 貧困をなくそう」に始まり極めて当然のことです。これらをわざわざ強調することに、ある種の偏善ばさも感じますが、しかし現状がそれらを実現できていない以上、世界中の皆で取り組もうというのは、悪いことではありません。

我が社の SDGs 普及への取り組みが
地元紙やフリーペーパーで紹介されました。



「紙製クリアファイル」やザンビア産バナナの茎の繊維を利用した「バナナペーパー」を営業品目に加え、「採用すれば環境に配慮している姿勢をアピールできますよ」と顧客に働きかけています。
信濃毎日新聞

SDGs をゲーム感覚で学べる体験型のセミナーを実施しました。講師は「2030SDGs 公認ファシリテーター」の資格を持つ当社社員らが務めました。
松本市民タイムス / 上、MG プレス / 下

巻頭言

ジャグラコンパクトDX

事業スタートへ！

4.18 記者会見で賛同パートナー17社と方針を発表



ジャグラコンパクトDX事業の決意も新たな本部役員とパートナー企業の皆さん
前列左4人目から岡本副会長・中村会長・サブリーダーの岡 / 中村（盟）両氏

ジャグラは新年度より、会員様の経営基盤の強化、創注、売上拡大を目指し、ジャグラコンパクトDX事業を開始します。新事業開始に伴い、4月18日、ジャグラ会館で記者会見を開催しました。本会見には、本部役員だけでなく、ジャグラコンパクトDX事業にご賛同いただきましたメーカー、ベンダー、商社様17社にも同席いただき、本格的なスタートを切ることができました。業界紙各社にてご紹介いただいておりますが、記者会見の概要をご報告します。

×

記者会見は中村会長挨拶の後、ジャグラDXWGリーダーを務めた岡本副会長が概要を説明し、ジャグラDXWGを代表して、リコージャパンの青木部長より1年間の活動の振り返りが述べられました。続いて、ジャグラコンパクトDX事業を推進する生産性向上委員会、MIS研究委員会、地域活性化委員会、業態進化委員会の4委員会の活動方針について、サブリーダーを務めた中村理事、岡理事から説明がありました。

記者からの質疑応答の前には、同席いただいたパートナー企業様お一人おひとりから、本事業への期待と協力していく旨のお言葉を頂戴しました。

中村会長挨拶

世界情勢も国内経済も不安定な時代です。また自然災害がいつ起きてもおかしくない状態にあります。難しいことばかり続く中で、今日発表するジャグラコンパクトDX事業が、ジャグラ会員はもちろん、中小印刷業が少しでも強く、たくましく、しなやかに生き残っていくための一助になれば幸いです。



事業趣旨説明・岡本副会長

昨年一年間、WGでジャグラとしてDXにどのように取り組むか、協議を重ねてきました。他団体に比べて、DXの取り組みが遅れ気味ですが、今後の業界を考えるうえで避けて通れません。ジャグラとして、会員の皆様にどのような形でDXを紹介していくのかを考えてきました。会員のほとんどが従業員10人以下、売上1億円規模の会社で構成されています。そうした会社がIT、IoTに対して投資していくのはハードルが高く感じられます。

その要因として、人財ともう一つ、印刷受注の最大のメリットである継続受注が挙げられます。印刷案件の多くは、地域や顧客とのコミュニケーションで人脈を築けば継続受注を期待できますが、デジタルの領域は単発の仕事で終わる印象が強いのではないのでしょうか。元データも顧客に取られてしまうのではないかと不安を持たれていると思います。そうした不安要素も踏まえて、いかにヒト、モノ、カネの資源が限られている会員様が取り組めるのか、なるべく小規模で、お金をかけず、コンパクトに取り組める方法を検討してきました。

ジャグラコンパクトDX事業は生産性向上委員会、MIS[※]研究委員会、地域活性化委員会、業態進化委員会の4つの委員会を柱に展開していきます。事業の副題として、『みんなでレボリューション』を掲げました。この“みんなで”という言葉が重要です。従業員10人以下、売上1億円以下の会員様でも取り組めるようにするというのはここにかかっています。

3年ぶりの開催となるジャグラ文化典愛知大会では、『絆をかたちに 今こそグラフィックサービス業に転換しよう』をスローガンとしました。

ジャグラ会員様の中でもすでにDXに取り組んでいるところもあります。ジャグラの絆をベースに各社各様のDXを会員で共有していこうという想いを込めました。ジャグラの会員限定でノウハウを公開し、具体的なソフト、仕組み等を提供していきます。

“みんなで”の意味は、本日お集まりのメーカー、ベンダーの皆さんも含まれます。メーカー、ベンダーの皆さんは、これまで印刷業界を顧客として我々を支援してくれましたが、既存の印刷ビジネスが縮小する中、今も皆さんにとって印刷業界が魅力的な市場かどうか疑問に思います。

ここで私たちが考え方を改め、メーカー、ベンダーにとって、今後も魅力ある業界であり続けられるのか、皆さんに選んでいただいて、ソフトや機械を提供していた



記者会見で事業趣旨を説明する岡本副会長

● ジャグラ役員 (敬称略)

会 長	中村 耀	副 会 長	岡本 泰 / ジャグラ DXWG リーダー
専務理事	沖 敬三		
理 事	中村 盟 / ジャグラ DXWG サブリーダー	理 事	岡 達也 / ジャグラ DXWG サブリーダー

記者・者・会・見・出・席・者

● パートナー企業 (50音順)

キヤノンマーケティングジャパン(株)	プロダクションプリンティング本部本部長	宮前 光男 様
コダック合同会社	プリント営業本部 商業印刷営業統括部 東日本グループ 執行役員グループマネジャー	飯田 厚 様
コニカミノルタジャパン(株)	上席執行役員プロフェッショナルプリント事業部長	須田 徹 様
小森コーポレーション(株)	ICT 推進本部本部長	鈴木 資康 様
(株) J SPIRITS	代表取締役社長	地代所伸治 様
(株) ショーワ	代表取締役社長	伊澤 秀春 様
(株) SCREEN GP ジャパン	営業本部長	皿谷 英昭 様
ハイデルベルグ・ジャパン(株)	ライフサイクルソリューションズ本部 ゼネラル・マネージャー	紀 世志広 様
(株) ビジュアル・プロセッシング・ジャパン	代表取締役会長兼社長	三村 博明 様
富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ(株)	専務執行役員	松浦国治郎 様
富士フイルムビジネスソリューションズジャパン(株)	グラフィックコミュニケーション営業統括部 統括部長	青木 稔 様
(株) プリポート	代表取締役社長	児玉 和紘 様
ホリゾン・ジャパン(株)	代表取締役社長	宮崎 進 様
(株) モトヤ	常務取締役 営業本部長	小林 正人 様
(株) モリサワ	本社営業部門 営業副部門長 兼 営業企画部部長	滝下晴太郎 様
リコージャパン(株)	PP 事業部 事業部長	三浦 克久 様
リコージャパン(株)	PP 事業部 PP ビジネスサポート部部長	青木 麗子 様
リョービ MHI グラフィックテクノロジー(株)	戦略推進室 室長	山野 健作 様

※ MIS (Management Information System) = 経営情報システム。企業の経営・管理などの意思決定に必要な情報を収集・分析するためのシステムのこと。

だけののか、岐路に立たされています。

ジャグラコンパクト DX 事業を進めるにあたり、17 社のパートナー企業様に賛同いただきました。各社にはお金をを出してもらうのではなく、人、つまり知恵を出していただき、メーカーやベンダーにとっても印刷業界が魅力ある業界であるために、中小印刷業界がどう変わっていけばよいか、共に考えながら業界を盛り上げていきます。

具体的には 4 委員会に委員を派遣いただき、委員会の中で忌憚のない意見をいただいています。その上で何か開発が必要であればジャグラ本部で予算を組み、各社に取り組んでもらいます。

ジャグラコンパクト DX 事業は、ジャグラ発信で印刷業の未来を変えていくという意気込みでいます。現実的な、現場主義的な DX の推進を心がけていきます。これがうまくいかなければ中小印刷業は生き残っていけないという覚悟を持って臨んでいきますのでご期待ください。

ジャグラ DXWG 振り返り

●リコージャパン(株) 青木部長

約 1 年前から、キャノンマーケティングジャパン様、コニカミノルタジャパン様、富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ様、富士フイルムビジネスイノベーションジャパン様、そしてリコージャパンがメンバーに加えていただき、活動してきました。



ご承知の通り、ビジネス環境は激しく変化しています。印刷業界の皆様は環境の変化に対応するためにデジタル技術を活用しながら、サービスや製品、人材、組織、そして企業文化を変え、最終的には市場に選ばれ続けていくことが重要になると考えています。これはメーカー、ベンダーも同様だと思います。業界における印刷を単なる手段に留まらせることなく、今一度、ビジネスを見直し、顧客視点へと再定義することが求められています。

しかし、一社でできないことがたくさんあります。一社でできないことも知恵や経験を結集していくことで、その答えを共に追求できればと考えています。今回の取り組みを単発の事業で終わらせることなく継続していくことで、私たちが DX に取り組む答えが導き出せればと期待しています。

ジャグラ様で仕事を作るカギとなる地域活性化委員会、業態進化委員会、経営基盤のカギになる MIS 研究委員会、人財育成にもつながる生産性向上委員会が立ち上がりました。引き続き、4 委員会にメーカー、ベンダーも参加しながら、印刷業界の仕事、顧客を自分事として経験し、皆様にお役立ちできるよう努めていきます。

4 委員会事業方針

●岡理事（ジャグラ DXWG サブリーダー）

生産性向上では、北海道支部の正文舎様を本 WG で訪問し、デジタル印刷機が無人で運用されているところから共有しました。我々は今まで、オフセット印刷に対してデジタル印刷機がどのような立ち位置になるのかという話に終始していましたが、それは間違いであることに気付かされました。



生産性向上委員会では、正文舎様と岡本副会長のクイックス様、そして愛媛県の佐川印刷様、J SPIRITS 様、リコージャパン様、ホリゾンジャパン様の 6 社で結成した印刷革新会で研究を進める印刷前後の連携について、そこで得られた知見をモジュール化し、会員様に対していかに安価に提供できるかを検討していきます。

生産性向上の一つのポイントとして、“タッチレス”と呼んでいますが、小規模印刷業でどれだけ省人化が図れるか、成功事例を作りながら会員様に提供していきます。

幸いにして、軽オフからスタートした我々は、今ではほとんどの会社でデジタル印刷機を所有するようになりました。その資産をいかにうまく活用していくかを生産性向上委員会ではモジュールを使いながら研究していきます。

MIS 研究委員会は生産性向上にも大きく関わる部分ですが、省人化や自動化はあくまでも印刷工程内の手段でしかありません。DX の最終目的は会社が儲かることです。そのためには人財が必要です。中小企業で人財育成をどうやっていくのか。人を育てるにはまず、小規模印刷業が今の仕事で儲かっているのかどうかを見極められる仕組みを作っていかなければなりません。

MIS は一社単独で導入するには高額過ぎます。導入しても人財がいなければ使いこなせません。そうしたことも踏まえて J SPIRITS 様と正文舎様の協力をいただきながら、コンパクトな切り売りを模索していきます。

結果として小規模印刷業でも単品の損益が分かるようにし、そこから人財育成に結び付けていくにはどうしたらいいかをさらに検討していきます。

2 つの委員会のゴールは明確ですが 2 年間でどこまでできるかは分かりません。パートナー企業様とも知見を集めて、最終的な会員サービスの充実に努めていきます。

●中村理事（ジャグラ DXWG サブリーダー）

地域活性化委員会は、まずクイックス様の健診 Assist の緯度経度システムを活用して新たな市場づくりに着手します。地域を活性化するため、地域情報を活用し、それをカスタマイズして新たな市場を作り出すにはどうすればいいのか。各地の地域活性化モデルも紹介しつつ、新市場に会員の皆さんが打って出れるよう、提案書や事例等もまとめていきます。

業態進化委員会では、コニカミノルタジャパン様の

Q&A 質疑応答

Q 2 年間で結果を出すような話があったが、今期のみの事業になるのか

ジャグラは一期二年のため、基本的に 2 年を区切りにアウトプットを出せるようにするが、4 年から 8 年は継続しなければならない。体制が変わっても申し送りして継続していく。

Q パートナー企業は増えることはあるのか

今回、声がけできなかった企業もある。希望があればジャグラとしては迎え入れたい。逆に今、賛同いただいているパートナー企業も途中で抜けたり、また入ったりする可能性がある。WinWin の関係でなければならぬので、パートナー企業にもメリットが無ければ人件費が無駄になるので、一旦抜けるという選択肢も用意したい。

Q 「現場主義的」とは具体的にどのようなイメージか

ジャグラコンパクト DX の根本は創注であり、印刷を顧客に押し付けない業種になることだ。最終的に何のために私たちは DX に取り組むのか。一番は社員のため。経営者は働きがいのある環境にしなければならない。創注で顧客に喜んでもらうのはその一歩になる。DX だがアナログのハートがなければ上手くいかない。個人的には金儲

Print バルや富士フイルムビジネスイノベーションジャパン様のマーケティングコックピット等を業態に合わせてカスタマイズし、比較的簡単にマーケティングオートメーションなどのツールを使えるようにしていきます。ジャグラは早くからグラフィックサービス業という業態を確立してきました

が、その領域をさらに広げ、どこまでグラフィックサービスを進化できるか模索していきます。業界内のツールだけに留まらず、世の中にはフリーで提供されている便利なアプリもあります。大きく業態を変えるのではなく、ちょっと変化することで顧客の付加価値を高めていければと考えています。



記者からの質問に答える岡本副会長

け主義ではなく、産業界で印刷業界全体の地位を向上し、印刷業界に携わる人たちが幸せであるようにしていきたい。

Q 会員に対し、進捗状況や事例をどのように提供し、意識改革を促すのか

新年度からジャグラ BB も含めて広報事業を一本化する。紙の機関誌、デジタルのジャグラ BB、ホームページのコンテンツを充実させ、情報を密に発信していく。

Q どれくらいの予算を組み、安価とはどのくらいのものを想定しているか

予算に関しては数百万円計上しているが、すぐ使うかどうか分からない。

令和
3年度

ジャグラ作品展

入賞作品を決定

経済産業大臣賞に (株)中越 (新潟) と(株)トライス (兵庫)
厚生労働大臣賞に 勝美印刷(株) (東京・文京) と(株)文伸 (東京・三多摩)

令和3年度ジャグラ作品展の最終審査会が、4月12日、ジャグラ本部にて行われ、経済産業大臣賞・厚生労働大臣賞など、各部門の受賞作品が決定しました（次ページ参照）。例年同様4部門（出版印刷物、宣伝印刷物、業務用印刷物、開発・開拓部門）で実施され、応募総数は404点でした。

×

全国から404点の応募

ジャグラ作品展はコンクール委員会（岡澤誠委員長）の所管で昭和40年より開催されています。長年、会員企業自らが応募部門を選択する方式で行われてきましたが、「他の部門であれば入賞が見込めるのに」といった審査委員の意見もあり、平成22年度から審査委員が部門を決定する方式に変更されました。

今年度は令和3年1月1日より同年12月31日までに印刷（完成）された作品を対象に、令和3年12月1日より令和4年3月31日まで募集し、404点の応募がありました。

昨年同様、部門決定の第一次審査会・最終審査への



4月12日の最終審査会の模様

通過作品決定の第二次審査会を4月4日に同日開催し、下表のとおり各部門の応募作品の絞り込みを行い、12日の最終審査会にて入賞作品を決定したものです。

部 門	応募数	通過数
[A] 出版印刷物部門	102	13
[B] 宣伝印刷物部門	100	10
[C] 業務用印刷物部門	101	12
[D] 開発・開拓部門	101	12
合 計	404	47

■第一次及び第二次審査の審査委員（敬称略）

岡澤誠／(有)中溝グラフィック、中村耀／NS印刷製本(株)、沖敬三／ジャグラ専務理事、田中良平／ジャグラ常務理事、尾形文貴／(株)みつわ、高橋亮太／(有)高橋平版社、谷口美穂／(株)アイト、大橋邦弘／経営基盤強化委員会委員（有）大橋印刷商会）、川井信良／日本自費出版ネットワーク代表幹事（(株)文伸）、岩根順子／日本自費出版ネットワーク（サンライズ出版(株)）、渡辺正晴／日本自費出版ネットワーク（(株)三盛社）、谷麻雄／パソコン教室講師

■最終審査の審査委員（順不同・敬称略、欠席除く）

経済産業省商務情報政策局コンテンツ産業課・係長／小松汐里*、全国中小企業団体中央会・副参事／久米舞美、（一社）日本印刷産業連合会・常務理事／緒方宏俊、（公社）日本印刷技術協会・研究調査部参事／千葉弘幸、日本印刷機材協議会・代表幹事／宮脇正明、（学法）日本プリンティングアカデミー・事務局広報／前田太樹、(株)印刷出版研究所・取締役編集部長／金澤克明、(株)日本印刷新聞社・取締役／新井秀夫、(株)ビバン・編集長／時田清、ニュープリンティング(株)・取締役編集長／根崎朋美、印刷時報(株)・取締役東京支社長／松村雄司、（一社）日本グラフィックサービス工業会・コンクール委員長／岡澤誠、（一社）日本グラフィックサービス工業会・会長／中村耀、（一社）日本グラフィックサービス工業会・専務理事／沖敬三、（一社）日本グラフィックサービス工業会・常務理事／田中良平

※経済産業省様はオブザーバーとしてのご出席

各部門の入賞作品一覧

A. 出版印刷物部門

経済産業大臣賞	長岡花火プレミアムフォト集Ⅱ「繋ごう未来へ-Phoenix」	(株)中越／新潟
全国中小企業団体中央会会長賞	「STEPS AHEAD」展図録	(株)野毛印刷社／神奈川
（一社）日本印刷産業連合会会長賞	万里一空 I	交友印刷(株)／兵庫
（一社）日本グラフィックサービス工業会会長賞	野の花との語らい	(株)井上総合印刷／栃木
印刷時報(株)賞	沖島の猫 木版画でつづる湖国の暮らし	サンライズ出版(株)／滋賀
(株)印刷出版研究所賞	HOME STAR	(株)緑陽社／東京・三多摩
作品展審査会委員長賞	企画展 棟方志功展	(株)一関プリント社／岩手
佳作	命をかけた平和をありがとう	トーバン印刷(株)／岩手

B. 宣伝印刷物部門

経済産業大臣賞	工学部・工学研究科の留学	(株)トライス／兵庫
経済産業省商務情報政策局長賞	MAKING IT EXQUISITE	(株)カミヤマ／愛知
全国中小企業団体中央会会長賞	おいしいチーズ料理	共立速記印刷(株)／東京・文京
（公社）日本印刷技術協会会長賞	日生劇場「オペラ ラ・ボエーム」ちらし・ポスター・プログラム	(株)野毛印刷社／神奈川
（一社）日本グラフィックサービス工業会会長賞	(株)大光社 会社案内	(株)大光社／京都
(株)日本印刷新聞社賞	レンチキュラー製ダムカード	(株)興版社／岩手
作品展審査会委員長賞	越後長岡 MISHIMA BITO	(株)中越／新潟

C. 業務用印刷物部門

厚生労働大臣賞	東京豊島ライオンズクラブ 55周年記念誌	勝美印刷(株)／東京・文京
厚生労働省人材開発統括官賞	「Shock of Dalí」展図録	陽光社印刷(株)／福島
全国中小企業団体中央会会長賞	"GAKUIN2019,2020"	(株)ニシキプリント／広島
日本印刷機材協議会賞	カトリック山形教会 100年史	中央印刷(株)／山形
（一社）日本グラフィックサービス工業会会長賞	こどものおひさま	(株)カミヤマ／愛知
(株)ビバン賞	立命館アジア太平洋大学 ペーパークラフト	小野高速印刷(株)／大分
印刷タイムス(株)賞	宮城学院高等学校 校外研修旅行	カガワ印刷(株)／宮城
作品展審査会委員長賞	岩手県高等学校長協会 08会 創立50周年記念誌	トーバン印刷(株)／岩手
佳作	梅原 猛先生記念誌 哲学の道	(有)大和印刷／愛知

D. 開発・開拓部門

厚生労働大臣賞	「東京諸島」の特産品アンテナショップの印刷物と企画運営	(株)文伸／東京・三多摩
厚生労働省人材開発統括官賞	ビーグル養蜂園 ギフトパッケージ式	(株)井上総合印刷／栃木
全国中小企業団体中央会会長賞	新感覚体験型アトラクション ドローンクレーンゲームの開催	(株)くまがい印刷／秋田
（学法）日本プリンティングアカデミー賞	縣神社 授与品などの企画提案	(株)北斗プリント社／京都
（一社）日本グラフィックサービス工業会会長賞	桑の木粉入り 3D プリンター用フィラメント	(株)興栄社／東京・城東
ニュープリンティング(株)賞	デカらくがき本	(有)松原製本所／香川
作品展審査会委員長賞	マンガでわかる美肌菌の話	(株)イナミツ印刷／東京・港

委員会講評

今回の出品作品の傾向として、審査委員は「創意と工夫が高い」と評価している。また部門により、上位作品とそれ以外の差が大きい傾向があり、予算等の制約のなかでさらなる工夫の必要がある、と指摘している。

※入賞作品展示および表彰式はジャグラ文化典愛知大会会場・記念式典の席上で行われます。

経済産業大臣賞

長岡花火プレミアムフォト集Ⅱ「繋ごう未来へー Phoenix」
(株)中越／新潟



経済産業大臣賞

工学部・工学研究科の留学
(株)トライス／兵庫



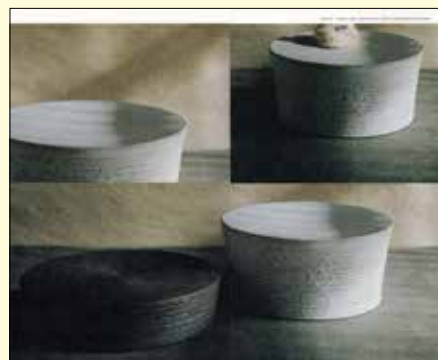
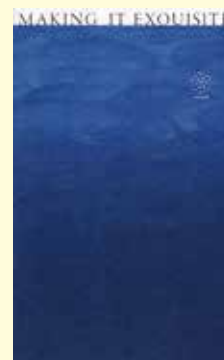
経済産業省商務情報政策局長賞

HAIGA-ZEN 俳画という芸術
(浅野佐代穂様 俳画集)
小野高速印刷(株)／大分



経済産業省商務情報政策局長賞

MAKING IT EXQUISITE
(株)カミヤマ／愛知



全国中小企業団体中央会会長賞

「STEPS AHEAD」展図録
(株)野毛印刷社／神奈川



全国中小企業団体中央会会長賞

おいしいチーズ料理
共立速記印刷(株)／東京・文京



出版

(一社) 日本印刷産業連合会会長賞

万里一空 I 交友印刷(株)／兵庫



(公社) 日本印刷技術協会会長賞

日生劇場「オペラ ラ・ボエーム」
ちらし・ポスター・プログラム
(株)野毛印刷社／神奈川



宣伝

印刷物部門

ジャグラー会長賞

野の花との語らい
(株)井上総合印刷／栃木



ジャグラー会長賞

(株)大光社 会社案内 (株)大光社／京都



厚生労働大臣賞

東京豊島ライオンズクラブ
55周年記念誌

勝美印刷(株)／東京・文京



厚生労働大臣賞

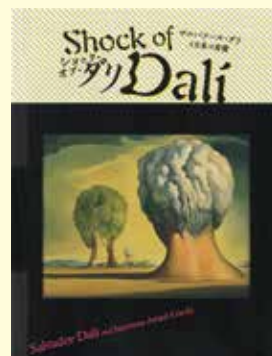
「東京諸島」の
特産品アンテナショップの
印刷物と企画運営

(株)文伸／東京・三多摩

厚生労働省人材開発統括官賞

「Shock of Dali」展図録

陽光社印刷(株)／福島



厚生労働省人材開発統括官賞

ビーグル養蜂園
ギフトパッケージ式

(株)井上総合印刷／栃木

全国中小企業団体中央会会長賞

"GAKUIN2019,2020"

(株)ニシキプリント／広島



全国中小企業団体中央会会長賞

新感覚体験型アトラクション
ドローンクレーンゲームの開催

(株)くまがい印刷／秋田

日本印刷機材協議会賞

カトリック山形教会 100 年史

中央印刷(株)／山形



(学法) 日本プリンティングアカデミー賞

縣神社 授与品などの企画提案

(株)北斗プリント社／京都

ジャグラー会長賞

こどものおひさま

(株)カミヤマ／愛知



ジャグラー会長賞

桑の木粉入り
3D プリンター用フィラメント

(株)興栄社／東京・城東

開発・開拓部門

業務用印刷物部門

TOKYO QUALITY.

すべてのSPコミュニケーションに最良の品質を。

ユーザーサポートこそ商品

株式会社ショーワは、謄写版および付属品の販売と謄写印刷業の＜昭和謄写堂＞として、昭和3年に幅弓之助が創業しました。

創業者の幅弓之助は「良いものを売り、売ったものには責任を持つ事」に頑固なまでにこだわり続け、そのこだわりは創業から100年に向けて今なおショーワの社員一人一人にDNAとして脈々と受け継がれています。

長きに渡り、多くの取引先企業様より厚い信頼を寄せて頂けるのも、企業理念にもあります様にユーザーサポートという目に見えない、形のない「商品」だからこそ、付加価値を創造し続け、溢れる情報、市場状況を正確に分析・判断しうる知識とユーザーサイドで常に物事を考える「誠意」が評価して頂けているものと考えています。

今後も常に「ユーザーサポートこそ商品」の企業理念、創業者・幅弓之助の熱い志を胸に社員一同業務につとめていく所存です。

21世紀のグラフィックアーツを共に考えるショーワユーザー会

コラボレーション&リサーチ

SHOWA会

ユーザー会で密に情報交換

年間活動

- 研修会 ○工場見学 ○総会・幹事会
- 会報・メールマガジンの発行 ○有志グループ活動

問い合わせ、入会お申込みは事務局まで

SHOWA会事務局 TEL.03-3263-6141 FAX.03-3263-6149



株式会社

ショーワ

プリントメディアの総合商社

<http://www.showa-corp.jp/>

〒101-0065 東京都千代田区西神田2丁目7番8号 TEL 03-3263-6141 (代) FAX 03-3263-6149

東京リスマチック株式会社

なんでも相談窓口

プリントデスク ☎ 0120-269-132

平日(月～金) 9:00～17:00 E-mail: support@lithmatic.co.jp



Lithmatic
<http://www.lithmatic.net>

我が社の自費出版事情

第12回：(株)文伸（東京・三鷹市）

https://www.bun-shin.co.jp/
ぶんしん出版／ことこと舎

同社・代表取締役会長 川井 信良

プライベート出版という域を超え、昨今では社会問題など幅広いカテゴリーをカバーしている「自費出版物」。「自費出版」の様々な取り組みを紹介するシリーズの第12回目は、東京・三多摩支部の(株)文伸さんにご寄稿いただきました。

×

今回は、自費出版事業に興味を持たれているジャグラ会員の皆様に「我が社の自費出版事情」とともに、私がNPO法人日本自費出版ネットワークに所属している関係上、自費出版事業者の現状などもお伝えしたいと思います。ところで、自費出版をやっている会社にコロナの影響を聞いてみたら、ほとんどの会社が「影響ない、逆に少し増えている」とのことです。コロナにも強い自費出版です。

平均単価 50 万円前後、制作期間約 3 か月

さて、5月13日にNPO法人日本自費出版ネットワーク（共同代表：中山千夏・川井信良）の「2022 岐阜全国大会」が開催されました。3年ぶりの全国大会です。大会は毎回、通常総会、自費出版アドバイザー講座、全国大会特別講演、親睦情報交換食事会の4本立てで行われます。

今回の自費出版アドバイザー講座のタイトルは、「現役アドバイザーぶっちゃけ部外秘トーク」というもので、自費出版事業を古くから行っている事業所の自費出版担当社



員3人に登壇していただき（写真上）、自費出版事業の実態を本音で語ってもらうものでした。私が進行役ということもあり、参考になりそうなところを紹介します（下表）。

まず、登壇した3人の事業所の自費出版状況です。3社とも、自費出版事業を開始してから40-50年の歴史があり、担当が1人ないし2人で自費出版制作に対応しています。ただ担当者は自費出版の仕事ばかりをやっているのではなく、定期刊行物や、記念誌、大学出版会の出版物など、その編集能力を活かした仕事を受け持っています。

少ないサンプルですが、共通するのは平均単価と制作日数で、大体1点50万前後で約3か月間かかっています。また受注した案件のほとんどは各社の適正料金が通って、値引き等の問題はあまりないようです。そして3人とも仕事のやりがいや面白さを感じていて、長く続けていきたいと語っていました。

●ネットワーク会員の自費出版事情

設 問	A 社	B 社	C 社
1 （会社が）自費出版事業を始めてから何年	47 年	40 数年	約 50 年
2 ここ数年、年間何点くらい受注していますか	約 25 点	30 ～ 40 点	40 ～ 50 点
3 ここ数年の平均単価	48 万円	50 ～ 60 万円	40 万～ 50 万円
4 ここ数年の最安価格	8.8 万円	12 万円	10 万弱
5 ここ数年の最高価格	139.8 万円	500 万円	200 万弱
6 平均的な、受注から納品までの月数	2.8 か月	3 ～ 4 か月	3 か月
7 どんなジャンルが多いかベスト3	①句歌集 ②画集・写真集 ③遺稿集	①自分史 ②エッセイ ③句集	①句歌集 ②エッセイ ③小説

NPO 法人日本自費出版ネットワーク

ついでにNPO法人日本自費出版ネットワーク（以下「自費出版ネットワーク」）の紹介もしておきましょう。

自費出版ネットワークは、1996年9月にジャグラ会員有志19社により、インターネットを利用した自費出版の発信や、自費出版文化の伸展などを目的として任意団体として設立されました。翌年には、自費出版物に光をあてようと「日本自費出版文化賞」（後援朝日新聞社）の創設も発表し、ジャグラ（当時は金子政彦会長）と自費出版ネットワークとの共同事業として運営することを決めました。

2004年にはNPO法人格を取得して、より責任ある独立した団体として活動することになりました。現在の会員は旭川から奄美大島までの69人で、全印工連組合員も参加しています。設立趣旨と基本事業は以下のようになります。

①「自費出版文化を守り広める」

基本事業⇒ 顕彰（日本自費出版文化賞の運営）
記録（自費出版のデータベース化）

②「会員の自費出版事業を支援」

基本事業⇒ 研修（自費出版アドバイザー講座）
資格（NPO認定アドバイザー試験）

●これまでの自費出版アドバイザー講座の内容

実施年	内 容
第 26 回 2016.4	「新聞社が自分史に取り組む理由」 朝日新聞社「朝日自分史」編集長 中村智志 氏
第 27 回 2016.10	「おいしい文字のチカラ～文字をみる・よむ・味わう～」 文筆家 正木 香子氏
第 28 回 2017.5	「～行列のできる製本屋さんに学ぶ～ 自費出版アドバイザーが知っておきたい製本の基礎知識」 (株)博勝堂 渡邊 博之 氏
第 29 回 2017.10	「～実例で考える～これですっきり！ 著作権」 横浜国立大学大学院教授 川瀬 真 氏
第 31 回 2018.10	「自費出版と書店流通」（2018 年 10 月） (株) JRC 代表取締役 後藤克寛氏
第 33 回 2019.12	「大手出版社のベテラン編集者が語る自費出版編集術」 (株)小学館スクウェア元社長 大山邦興氏
第 34 回 2021.1	「トラブル事例で学ぶ編集術」 出版メディアパル編集長 下村昭夫氏
第 35 回 2021.5	「ライト出版市場の誕生と広がり～ 縮小する既存出版の外側で膨らむ市場～」 JAGAT 研究調査部長 藤井位健人氏
第 36 回 2021.11	「自費出版を電子出版する方法～ デジタルハイブリッド出版の可能性」 (一社) 電子出版制作・流通協議会 長谷川智信氏

アドバイザー講座は今年度から年3回実施します

我が社の自費出版事業のスタートは 40 数年前

我が社の自費出版事業のスタートは、40 数年ほど前にさかのぼります。当時、出版社の仕事で鍛えられたことや

様々な冊子制作の経験に加え、軽印刷のPTOシステム（清打タイプ+紙版+軽オフ）の登場により、簡単に、また安価に本づくりができることに目をつけて、自費出版事業を始めました。

印象深い仕事は事業を始めて間もなくいただいた仕事で、その経験を自費出版ネットワークのメルマガに寄稿したものを転載します。私が、自費出版制作の勉強をしなければと強く思った苦い経験です。

私はアドバイザーにはなれなかった

自費出版ネットワークのメルマガ『リパティ・パプ』
2021-4-1 No.43 から転載

今から40年前、吉祥寺の外れにあった12坪足らずの古い店舗を購入した。苦労を重ねたうえでの初めての自社物件だけに当時の社長（兄・川井捷一郎）ともども喜び、店の前に「自費出版の文伸」と書いた大きな看板を掲げた。自費出版事業のスタートである。

ある日、50歳ほどの品の良い夫人から自費出版の依頼があった。聞くと、知人に業者を探してもらい、その知人の推薦によりお願いすることになったとのこと。大きな看板の効き目があったようだ。夫人は20年前に妹を白血病で亡くし、残された日記や手紙や絵などをまとめて一冊の本にするのが夢であったが、「ようやく幾分のゆとりを得て念願の妹の本を編むことが叶いました」とまえがき原稿に記していた。

しかし、依頼者の熱い思いと多岐にわたる原稿は、経験不足の30歳には荷が重かった。大きな看板は誇大広告に思えた。結局、四六判592頁の上製本はスタッフに助けられながらなんとか完成したが、私はアドバイザーにはなれなかった。お客様の本づくりにしっかりと応えられなかった自分を恥じた。今でも振り返ることがあるが、いまだに強い苦味を味わっている。

左）40年ほど前、中古店舗に「自費出版の文伸」の大きな看板
右）現在の見本用本棚



「余裕層」「こだわり層」をねらう

自費出版の長い歴史のある弊社も、多くの同業者がそうであるように、片手間仕事にした期間が長かった。しかし、日本自費出版文化賞の下読み選考を続けていくうち、造本設計（表紙周りだけでなく、本文用紙や本文デザインなど総合的な書籍設計）の素晴らしい本に出会うことも多く、「これは商業出版だと作れないな」と、お客様の自由度が許される自費出版ならではの良さを感じるようになりました。そういう品質の高い自費出版物に影響を受けて、我が社は、ネット格安自費出版や、有名出版社の高額自費出版や、「共同出版商法」の高額灰色自費出版とは一線を画した自費出版のニッチ領域を狙うことにしました。

その領域は、お客様の期待に応える造本設計と文章作成サービスを前面に出した、高額だけど納得のリーズナブル価格の自費出版です。ターゲットとなる層は、富裕層までいかない「余裕層」（年金を頼りにしないで生活できる層と勝手に命名）と、とことん品質にこだわる「こだわり層」です。ここ数年、高価格の目安としている150万円以上の作品が増え、500万円クラスも受注しています。このようなこだわる自費出版には、新たに立ち上げた「自費出版専門工房ことこと舎」ブランドで制作しています。



ことこと舎制作の自費出版

紙見本や組見本など入れた「ことこと BOX」を見込み客に送る

自社の地域企画出版が自費出版事業にいい影響

話は前後しますが、自費出版事業を進めていく間に企画出版（商業出版）もママゴトのようなレベルですが始めていました。地域に特化した出版ならできそうだと、『井の頭公園まるごとガイドブック』『井の頭公園 100年写真集』



4月と5月に発行した自社企画の本（改訂版）

『井の頭公園いきもの図鑑』などの井の頭公園ものや、吉祥寺ものや、戦争遺跡の本などです。

実はこのような企画出版が自費出版事業にも良い影響を与えています。新聞も取り上げてくれるので「あの本を出した出版社なら自費出版を安心して頼める」という流れになるのです。また、書店さんとも仲良くなれるので、自費出版本を置いてもらうときも、ぐっとハードルが低くなります。意欲のある事業者は自費出版に慣れたら企画出版に挑戦されることをお勧めします。

最後に、ISBNコード取得や取次契約の問題

自費出版事業に興味を持っている事業所の多くが、ISBNコード（国際規格の図書コード）の取得が大変だとか、取次（出版社と書店の間をつなぐ流通業者）と契約がないことに悩んでいます。結論から言いますと二点とも全くと言っていいほど問題ではありません。

ISBNコードは法人でも個人でも申請すれば、少し費用は掛かりますが簡単に取得できます。また、書籍の裏に印刷されているバーコード（ISBNコードや価格などが記してあるJANコード）の作成も、無料ソフトがあり自分で作れます。面倒な場合は業者が3000円ほどですぐ作ってくれます。

また、取次ですが、基本的には取次業者は自費出版本を嫌がります。ここは無理をしないでAmazonで登録するのが良いと思います。自費出版本の多くは部数も少なく、無名の著者の全国の書店配本はありえないと思ってください。どうしても書店に並べたい場合は、地域文化関係などならその地域の書店さんに持参して置いてもらうことができます。ただし自分史などは無理だと思ってください。

そういう自費出版全般の知識を学びたいのなら、自費出版ネットワークに入っていただくのが一番だと思います。情報収集や幅広い知識が仲間や研修から学べます。入会をお待ちしています。（法人会員1年間2万4000円です）



<https://www.jsjapan.net/>

FUJIFILM
Value from Innovation

200人※の社長が決断。 30万人※の「働き方」を変えた。

国内約200社※の印刷会社が導入。その決断から生まれたのは、時間や場所に縛られない、自由なコミュニケーション環境。クライアントも含めた30万人のユーザーが、XMF Remoteで、新しい働き方を始めています。

※当社調べ



NEVER STOP

Web ポータルシステム **FUJIFILM WORKFLOW**
xmf Remote

■ XMFを活用されているお客さまの事例を多数ご紹介しています。

FFGS XMF



富士フイルム グローバル グラフィック システムズ株式会社

モリサワ「RISAPRESSシリーズ」発売20周年

ジャグラー賛助会員の㈱モリサワは、4月15日（金）、コニカミノルタジャパン㈱ショールームにて「RISAPRESSシリーズ」発売20周年の記者会見を開催した。記者会見はオンラインでも行われたが、会場にも多くの報道が詰めかけ、業界の関心の高さを窺わせた。

×

「RISAPRESSシリーズ」20年のあゆみ

1号機は2002年4月に発売開始した、高速モノクロ・オンデマンドプリンティングシステム「RISAPRESS」で、その後のモノクロラインは2005年「RISAPRESS 105」、2009年「RISAPRESS 120 / 105HR」、2015年「RISAPRESS 250」、2018年「RISAPRESS 6136 / 6120」と続いている。

カラー機は2003年「RISAPRESS Color51 / 102」、2006年「RISAPRESS Color650」、2010年「RISAPRESS Color700 / 600」、2014年「RISAPRESS Color1000 / 850」、2017年「RISAPRESS Color6100 / 6085」、2020年「RISAPRESS Color14000 / 12000」と続き、今年2022年は「RISAPRESS Color7100」を発売している。

現状と今後の展望

記者会見では、「RISAPRESS」シリーズの20年のあゆみを紹介したほか、POD市場を取り巻く環境の変化、今後のSDGs活動によるシナジーについての説明があった。

◎㈱モリサワ 森澤彰彦社長コメント

RISAPRESSが発売開始より20周年を迎えることができました。これもひとえに、ご導入いただいたお客様により広く深くご愛顧いただけたことによるものと、開発やサポートに携わるコニカミノルタ様のご協力の賜物と言えます。モリサワでは今

後もお客様の持続的成長を支え、印刷物を手に取るエンドユーザのためにも、RISAPRESSシリーズを末永く提供し続けてまいります。



◎コニカミノルタジャパン㈱ 大須賀健社長コメント

RISAPRESS発売20周年、誠にありがとうございます。今後も働きやすい環境の提供および持続可能な開発目標であるSDGsにも貢献できる環境負荷軽減やエシカル対応メディアと組み合わせた利用ができるよう、モリサワ様とともにお客様の多様化するニーズに対し、様々なツールのご案内と新しい価値を創造してまいります。



なお、同社では、RISAPRESS発売20周年を記念してセミナーや各種キャンペーンなどを展開していく方針。SDGsをテーマにしたRISAPRESS使用による社会貢献についてのセミナー、UDフォントの説明、UDフォント・環境にやさしい用紙を使用したSDGs見本帳の作成などを計画している。



RISAPRESS Color 7100

— COMPACT & INTELLIGENT —

コンパクトな設計ながら多才な生産機として、自動化・省人化・スキルレスをさらに強化。

お客様の業務効率化や受注量増加、収益拡大に貢献します。

獲得ジョブの増加

多彩な印刷業務の獲得を支援し顧客のビジネス拡大に貢献

ワークフローの高速化

顧客業務効率向上を支援し印刷業者の収益拡大を実現

安心と信頼性の提供

不良品をなくしダウンタイムを削減することで信頼性向上に貢献

20th Anniversary

おかげさまでRISAPRESSシリーズは発売20周年を迎えました

オンデマンドプリンティングシステムの詳細はこちら www.morisawa.co.jp/products/pod/



基本性能を
追求した
Pro の最高峰。

RICOH
imagine. change.

多様化するニーズに対応し、ハイクオリティな印刷を続けられるタフな生産機。

生産性を高める高速出力、滑らかな高画質、高精度なレジストレーション、
幅広い用紙対応力など磨き上げた基本性能に加え、新技術 IQCT* for High-End による印刷品質の自動安定化と
印刷前の調整作業の省力化により、デジタル印刷ビジネスを強力にサポートします。

リコーの新たなフラッグシップモデル RICOH Pro C9200 シリーズの登場です。

RICOH Pro C9210/C9200

www.ricoh.co.jp/pp/pod/

*Inline Quality Control Technology ※写真はRICOH Pro C9210 にオプションを装着したものです。

KOMORI

高品位フルカラーデジタル印刷機

Impremia C Series

インプレミアCシリーズは、KOMORIブランドの高品位フルカラーデジタル印刷機です。当社開発のカラーマッチングソフトウェアK-ColorSimulator 2との運用でオフセット印刷との容易なカラーマッチングを実現します。プロフェッショナルプリンティングの世界で求められるハイレベルなニーズに呼応。オフセット印刷に迫る高画質・高精細出力、美しさが変わらない卓越した画像安定性、広範な用紙対応力、そして付加価値を高めるフィニッシャー群を有し、高度な製品技術力と新たなワークフローによるトータルソリューションで、印刷事業における新しい価値を創造し、イノベーションをもたらします。

その仕事、
**KOMORIのPODに
お任せください！**

POD特設サイトにて
ラインアップ・活用事例を紹介中



D i g i t a l O n D e m a n d : T h e N e x t K o m o r i S o l u t i o n

KOMORI CORPORATION

www.komori.com

株式会社 小森コーポレーション

本 社 〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋 3-11-1 TEL.03-5608-7806

プロ、体感。 RICOH Printing Innovation Center ショールームスペース RICOH Proをはじめ、プロダクションプリンティングビジネスの新たなソリューションをご覧ください。またDTPセミナーも定期的に開催中。
お問い合わせ：050-3534-2121 ※ご利用は予約制となっております。詳細につきましては、担当営業または販売会社までお問い合わせください。

この広告は、リコーが提供する新しいクラウドサービスであるRICOH Clickable Paper サービス*に対応しています。 * iPhone/iPad/Android™ アプリケーション『RICOH CP Clicker』(無料)をダウンロードし、
広告を撮影(クリック)すると、商品のスペシャルサイトなどインターネット上の関連情報をご覧いただけます。

株式会社リコー 〒143-8555 東京都大田区中馬込 1-3-6
リコージャパン株式会社 〒105-8503 東京都港区芝 3-8-2

※iPhone、iPadはApple Inc.の商標です。※iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。※AndroidはGoogle Inc.の商標です。

4.20 第58年度第1回理事会を開催

次年度・次々年度の事業推進体制案を承認

ジャグラは4月20日、ニッケイビルにて第58年度第1回理事会を開催した。(新型コロナウイルス感染防止対策の一環として、リアル&ネットのハイブリッド形式で開催した)

×

第一号議案 役員の派遣・スケジュールに関する件

省略（巻末スケジュールを参照のこと）

第二号議案 第57年度事業報告に関する件

省略（別途配布の総会資料を参照のこと）

《検討の経緯》

質問・意見はなく満場一致で承認した。

第三号議案 第57年度事業収支決算書および監査報告書に関する件

決算報告を谷川副会長、監査報告は東海林監事より行った。収入総合計1億3657万3180円、支出総合計1億2781万5032円、収支差額875万8156円となった。中村会長が就任した6年前と比べて、ジャグラの財務体質は大幅に改善した。

◎池邊理事から質問：消費税の金額783万4000円は、これで合っているのか？

→今まで消費税は現金主義で処理していたが来期から発生主義で処理する。このため過去4年分の差額が含まれている。

《検討の経緯》

質問・意見はなく満場一致で承認した。

第四号議案 第58年度年間スケジュールに関する件

省略（その都度、本誌でお知らせします）

《検討の経緯》

質問・意見はなく満場一致で承認した。

第五号議案 事業推進体制の件

第58年度事業推進体制について下図（次ページ）のとおり決定したい。

◎熊谷理事より意見：コロナによる売り上げ減など、会員の不安や疑問に対して気軽に相談できる窓口として「寄り添う委員会」のようなものを検討して欲しい。→正副会長会議で検討する。会員に寄り添った組織としていきたい。

◎岡本副会長より補足：正副会長会議は総務委員会から名称を変更した。財務担当として谷川副会長と直前会長として中村会長に委員会に入ってもらいたい。また、ジャグラコンパ

クトDX事業のアドバイザーとして愛媛県にある佐川印刷(株)の佐川社長に入ってもらいたい。マスターズクラブは自分が事務局担当として中に入り、吉岡顧問と相談しながら進める予定である。

◎渡辺理事より質問：BCPはどの委員会で担当するのか？
→SDGs、CSR含めてサステナブル委員会が担当する。

◎松下理事より質問：サステナブル委員長を仰せつかった。サステナブルを継続性と捉えると、会員の事業をサステナブルするという意味では、熊谷副会長が仰った「会員に寄り添う機能」を当委員会が担当してもよいと思ったが？

→岡本副会長より回答：サステナブル委員会では日印産連とジャグラの間を繋ぐ機能を期待している。もし、そのような受け皿を作るとしたらカスタマーサービスのような体制を考えなければいけない。どのようにするのか正副会長会議で検討する。

《検討の経緯》

満場一致で承認した。

第六号議案 ジャグラ文化典愛知大会に関する件

ジャグラ文化典愛知大会のスローガン、表彰、作品展、組織拡大表彰について決定したい。

■総会スローガン案

「絆をカタチに 今こそグラフィックサービス業へ転換しよう」

■発展功労、業界功労、永年協力、優良従業員表彰

省略（後日、本誌にてお知らせします）

■組織拡大表彰：京都府支部 和歌山県支部

◎鈴木理事より質問：東京港支部で3月末に入会があった。表彰の対象になるか？→確認したところ港支部は1社増となることが判明した。結果、組織拡大表彰は、京都府支部、和歌山県支部、東京・港支部の3支部となった。

《検討の経緯》

他に質問・意見はなく満場一致で承認した。

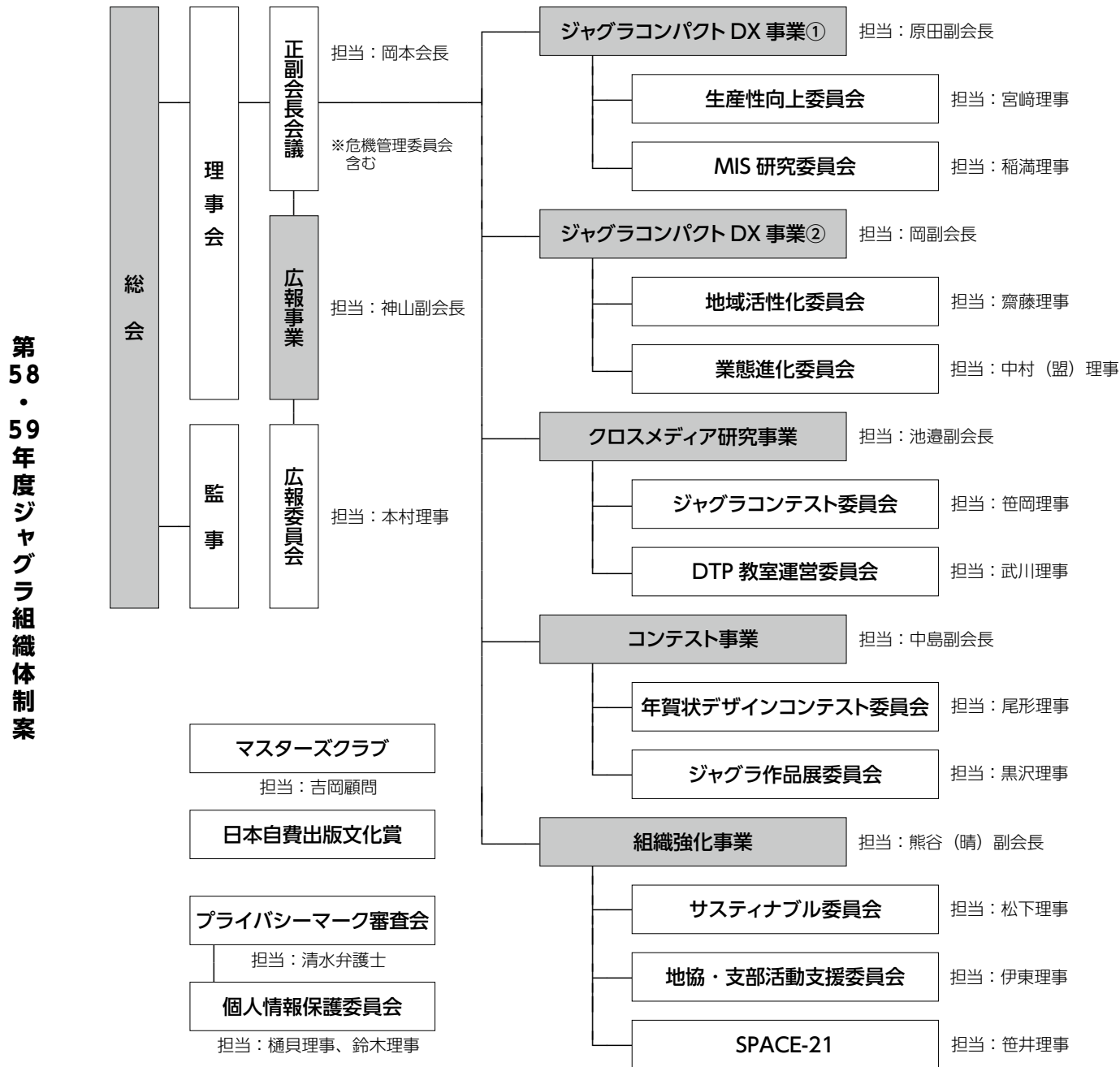
第七号議案 その他に関する件

1)「IGAS ワーキンググループ」派遣の件

日印産連主催で武蔵野美術大学の学生と協力し、印刷を盛り上げるプロジェクトを推進する。本プロジェクトに派遣するメンバーを検討した結果、武川理事にお願いすることになった。

2) 今井茂雄氏、名誉顧問推薦の件

今井顧問の会社である(株)双文社が3月末でジャグラを退会し



た。このため、今井顧問を名誉顧問とすることを承認した。

3) 自費出版ネットワーク・岐阜大会の案内

5月13日（金）に自費出版ネットワークが3年ぶりに岐阜大会を開催する。総会、自費出版アドバイザー講座、特別講演、懇親会を開催する予定。多くの人に参加してもらいたい。

4) 資材値上げに伴い「印刷物ご発注のお願い」の件

原油高の影響によりインキ、刷版、用紙などの値上がりが続くため、会員が顧客に持参する「印刷物ご発注のお願い」文書を作成し、ジャグラのHPからダウンロードできるようにする。

×

鈴置監事による総括が行われて、以上で全ての議案の審議を終了した。閉めの挨拶は岡澤副会長が行った。

以上

●出席（会議場での参加）

会 長 中村耀
副 会 長 熊谷正司、岡澤誠、清水隆司、岡本泰、谷川聡、宮崎真
専務理事 沖敬三
理 事 渡辺辰美、向井一澄、樋貝浩久、原田大輔、鈴木将人、
笹岡誠、武川優、岡達也、松下忠、池邊寛
監 事 鈴置誠、東海林正博

●ネット出席

常務理事 田中良平
理 事 熊谷晴樹、中島博、尾形文貴、中村盟、高橋広好、山中克彦、
本村豪経

●臨席（出席とネット）

オブザーバー 稲満信祐（東京・港）、岩下浩幸（福岡）、森孝（愛媛）

●欠席

理 事 吉岡新、齋藤秀勝
監 事 前沢寿博

【利害関係はなく、理事の離席はなかった】

ジャグラーBB

JaGra Broadband Contents Service

HOTNEWS

2022年6月号

ジャグラーが運営する、印刷業関連のセミナー、情報動画配信サイトです。2006年の開局以来、印刷業の情報収集、人材教育ツールとして多数の印刷会社に活用されています。

JaGraBBで豊かな時間を

JaGraBB委員会が選ぶ

おすすめ番組ラインナップ!!

▶最新情報はWEBをチェック



2022個人情報保護セミナー
JIPDEC「プライバシーマークに
おける個人情報保護マネジメント
システム構築・運用指針」の解説



カテゴリー ▶ 経営 ▶ 個人情報保護



ジャグラーニュース vol.448
(2022.3.31)
今週の支部長 栃木県支部
宮本前支部長インタビュー



カテゴリー ▶ ニュース ▶ ニュース・業界情報



ジャグラーニュース vol.447
(2022.3.29)
今週の支部長 秋田県支部
松原支部長インタビュー



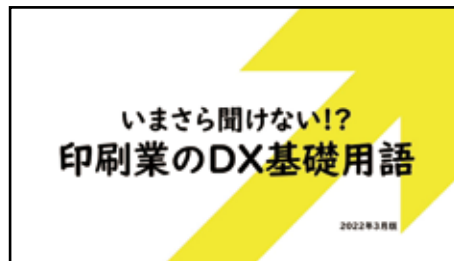
カテゴリー ▶ ニュース ▶ ニュース・業界情報



Web新時代のPRツール
『動画』の活用方法を考える
(東京グラフィックス教育・技術
委員会セミナー)



カテゴリー ▶ BBネットワーク ▶ 支部・地協発情報



いまさら聞けない
印刷業のDX基礎用語



カテゴリー ▶ 教育と技術 ▶ DX・総務経理・その他



電子帳簿保存法改正
「何を・どこから・どう始める!」
猶予期間にやるべきことを学ぶ
(東グラ教育技術委員会セミナー)



カテゴリー ▶ セミナー ▶ 経営者向け



ジャグラーニュース vol.445
(2022.3.10)
今週の支部長 兵庫県支部
小倉支部長インタビュー!!



カテゴリー ▶ ニュース ▶ ニュース・業界情報



朗読
「第64回ジャグラー文化典愛知大会
ジャグラーの新章はここから始まる!」
(ジャグラーニュース番外)



カテゴリー ▶ ニュース ▶ ニュース・業界情報



朗読
「「あなた」のお話」
(ジャグラーニュース番外)



カテゴリー ▶ ニュース ▶ ニュース・業界情報

Horizon

Change the focus

iCE Series 誕生

Connected をキーワードに製本工程の自動化を実現します。

iCE Series は、お客様へさらなる高付加価値を提供することを目指した次世代型商品群です。

ユーザーフレンドリーなインターフェースで作業性を向上させ、安定した生産性と自動化を高次元で追求しています。

さらに、ワークフローシステム「iCE Link」との連携により、先進的な作業環境を構築できます。

生産性と折り品質が向上

❖ iCE FOLDER 紙折機 AFV-566FKT / AFV-564FKT

ナイフ折り時の最適な給紙間隔をリアルタイムに計測演算し、最高の処理速度を引き出すなど、ナイフSTOPパーの脱着作業を含めた様々な設定を自動化し、幅広いアプリケーションに迅速に対応します。



作業効率と製本品質が向上

❖ iCE BINDER 無線綴じ機 BQ-500

セット替えの高速化により、小ロットや1冊ずつ厚さが異なるバリエーション製本時にも高い生産性を実現します。また、ホリゾン独自のデリバリー機構により、厚い自身のPUR製本においても背にゆがみのない高精度な仕上がりを実現します。



高生産性と自動化を追求

❖ iCE TRIMMER 三方断裁機 HT-300

一枚の断裁刃で天地、小口の三辺を断裁します。断裁前と断裁後の寸法をタッチパネルに入力することで設定が完了し、最高300サイクル/時で高生産性を実現します。冊子厚さの自動測定や、断裁角度の微調整など、自動調整機能により、精度の高い仕上がりを実現します。



ホリゾン・ジャパン株式会社 www.horizon.co.jp

本社 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F TEL.03-3863-5361 (代) FAX.03-3863-5360

東京支社 〒132-8562 東京都江戸川区松江5丁目10-9 TEL.03-3652-7631 (代) FAX.03-3652-8083

京都支社 〒601-8206 京都府京都市南区久世大藪町510 TEL.075-933-3060 (代) FAX.075-933-4025

福岡営業所 〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津4-12-17 TEL.092-626-8111 (代) FAX.092-626-8112

業界の動き

PrintNext 2022

4.29『ココカラ市場』雨天にもかかわらず 930 名の来場者で賑わう

全国の印刷会社が主体となって運営した一般向けのイベントを初開催！

印刷団体青年組織 3 団体／SPACE-21

去る 4 月 29 日（祝）、東京都千代田区の 3331 Arts Chiyoda にて、2 月より延期となっていた『ココカラ市場 by PrintNext2022』が開催されました。

×

PrintNext2022 は、ジャグラ青年部 SPACE-21 を含む印刷団体青年組織 3 団体によるイベントで、本誌 4 月号で既報のとおり 2 月 12 日に全国から 500 余名が参加して東京で開催されましたが、今回の一般向けのイベント『ココカラ市場』は、その活動の延長線上にあるものです。

これまでの PrintNext は、業界向けの活動がほとんどでしたが、『ココカラ市場』は PrintNext2022 において、全国 8 ブロックが様々な課題について取り組んだ成果——新しい印刷業の取り組みを、一般のお客様に PR するという初の試みです。

会場の 3331 Arts Chiyoda は、2005 年に閉校した区立中学校の校舎を改修した施設で、コミュニティスペース、ラウンジ、体育館の 3 エリアに分かれています。

それぞれのエリアで、各ブロックの取り組み紹介やパフォーマンス・物品販売が行われましたが、中でも中国ブロックの「島根県の安来節（どじょうすくい踊り）」は、来場者も参加しての踊りのレクチャーで皆さん楽しそう！ 広島・三段峡の榎の実を使った「榎餅つき」を開催。餅をついた後、小さく丸めて蜜に付けていただけるということで、親子連れの皆さんに人気がありました。九州ブロックでは、大分県山香町の休耕田を復活させて収穫したお米の紹介と販売。地元の野菜や果物の加工品、米粉のスコーンなどの試食販売を行いました。お米のすくいとりゲームは大人気で大人も子供も楽しんでいました。

当日は雨という悪条件にもかかわらず多くの方に来場していただきました。大人だけではなく、一緒に来ていた子供たちも楽しんでいる様子が窺えました。来場者総数は 516 組 930 名で、その内、一般来場者は 499 組でした。

なお、中国&九州ブロックのリーダーは SPACE-21 メンバーが務められましたので、参加した感想を寄せていただきました。

◎中国ブロック＝山本康彦リーダー／山口・山五写真工業㈱

中国ブロックの活動はコロナ禍の影響でリモートでのミーティングやチャットが主体でした。そのような中でもイベントの趣旨に賛同しご協力くださったパートナー様やブロックのメンバーたちとの出会いや交流は何物にも代えがたい貴重な経験となりました。



ココカラ市場に向けた情報の発信は主に SNS で行いましたが、地方には全国に知られていない、いいモノやコトがまだまだたくさんあります。地域の企業や団体との接点を多く持つ地方の印刷会社はこういったモノやコトを見つけ、発信していくことが可能なだと実感させられたイベントとなりました。

◎九州ブロック＝佐藤愛子リーダー／大分・㈱クリエイツ

昔から代々引き継がれている想い『九州は一つ』を合言葉に、九州メンバーの団結力は期待以上のものでした。PrintNext2022 は課題のハードルが高く、とても大変で辛かったというのが率直な感想ですが、だからこそ達成感も大きく、何より 2 つのパートナーさんの今後の持続可能な活動のきっかけ作りに貢献できたことが、メンバー全員の一番の喜びです。



「お客様の課題を見つけ出し、解決策を導き出し、お客様と共にチャレンジする」——情報産業に携わる私たちが目指す本来の在り方をこの一年で実践し、多くの反省点も含めて良い経験になりました。今回をきっかけにパートナーさんの今後にも深く関わっていくことになり、私たちの挑戦はまだまだ続きます。

（報告：本部事務局 今田豪）



『ココカラ市場』の会場風景
雨天にもかかわらず盛況だった

業界の動き

中国
ブロック



どじょうすくいに挑戦する稲満さん（右）



広島・三段峡の榎の実を使った「榎餅つき」は大人気



九州
ブロック



大分県杵築市山香のお米を PR



山香のお米のすくい取りゲームは好評



物産品の販売も好調



抽選会景品はブリネクオリジナルグッズ



PrintNext2022 スタッフの皆さんで笑顔の記念撮影
初の試みであった一般向けイベントは大成功！



子供向けにガチャガチャも用意

ジャグラ

4.23 福岡県で総会を開催 代表幹事に笹井靖夫氏が就任 青年部 SPACE-21

ジャグラ青年部 SPACE-21 は、4 月 23 日（土）福岡県太宰府天満宮に向かうバス車中にて総会を開催しました。コロナ禍の影響により、リアル開催は 2 年ぶり、全国から総勢 45 名の参加者がありました。

×

参加者は福岡空港に 14 時集合。貸切バスに乗りし、太宰府天満宮に向けて出発。その道中のバス車内にて SPACE-21 総会を開催しました。（車中総会は 2017 年・東京でも実施）

総会は鈴木照幸幹事（愛知）の開会宣言で始まり、三宮健司幹事（高知）の司会により、本村豪経代表幹事（福岡）の挨拶、山本康彦幹事（山口）による事業報告が行われました。今回は任期満了による役員改選期にあたるため、黒沢武志副代表幹事（石川）より、退任幹事、新幹事、オブザーバー候補が報告され、異議無く承認されました。その後、新幹事の互選により、笹井靖夫氏（東京）の新代表幹事就任が報告されました。任期は 2022 ～ 2023 年の 2 年間です。新執行部の顔ぶれは右記のとおりです。

● 2022 年度執行部・幹事一覧

役 職	氏 名	会社名／所属
代表幹事	笹井 靖夫	共立速記印刷㈱／FACE・東京
副代表幹事	小澤孝一郎	㈱オズプリンティング／A.U.C. 山梨
	田治 宏敬	尼崎印刷㈱／平成会・大阪
	黒沢 武志	㈱谷印刷／SPACE-21 石川
	安達 睦男	㈱舞鶴孔版／Next-Oita・大分
直前代表幹事	本村 豪経	アイメディア㈱／玄青会・福岡
幹事	東海林正豊	㈱東海林印刷／点晴会・秋田
	佐藤 圭一	㈱孔栄社／青風会・宮城
	稲本 創	㈱いなもと印刷／青嵐会・茨城
	松谷 勝広	㈱松谷メールサービス／FACE・東京
	亀田 耕平	ニッセイエプロ㈱／FACE・東京
	鈴木 照幸	㈱エスエスプリント／愛青会・愛知
	瀬尾 淳	㈱広瀬印刷／楓翠会・広島
	三宮 健司	㈱三宮印刷／SPACE-21 高知
	高光 正義	㈱昭和印刷／蓮青会・熊本
	池水 孝弘	㈱ナポリ印刷／青印会・鹿児島
オブザーバー	名久井龍夫	㈱ジロー印刷企画／岩手県支部
	薬師寺順平	㈱キューブリント大分／Next-Oita・大分
	熊谷 健司	㈱くまがい印刷／点晴会・秋田
	齋藤 秀勝	㈱文化ビジネスサービス／FACE・東京

引き続き、笹井代表幹事より事業計画が発表されました。活動スローガンは「With コロナ時代だからこそ SPACE-21 ネットワークの再構築を！」です。また、活動方針として、SPACE-21は以下の3つの機会を提供することが表明されました

- ①自社以外の活動／同業種・他業種を、知り、学ぶ機会。
- ②全国の会員が一人でも多くの他地域の会員と交流を持てる機会。
- ③「リーダーの仕事は次のリーダーを作ること」——そのための機会。

加えて、活動費としてジャグラー一般会計より200万円の予算をいただいたことが報告されました。最後に、池水孝弘幹事(鹿児島)によるミッションステートメント唱和、稲満信祐氏(東京)による終了宣言を行い、車中総会は無事終了しました。

総会終了後の14時40分、バスは太宰府天満宮に到着し、小雨の降る中、皆で参拝を行い、付近を散策！ 16時に福岡市

内のホテルに向かい、チェックイン、小休憩の後、19時より中州川端にある「日本料理てら岡本店」にて、懇親会が開催されました。

懇親会では、岡本泰ジャグラー副会長による来賓挨拶、新体制の幹事・オブザーバーの紹介、PrintNext2022『ココカラ市場』、ジャグラー文化典愛知大会のPRがあり、終盤には本総会で代表幹事を退任した本村豪経前代表幹事に、佐藤愛子さん(大分)より花束の贈呈、笹井新代表幹事より感謝状とプレゼントが贈呈されました。久しぶりの完全リアル開催で、最高潮に盛り上がる中、岩下福岡県支部長による中締め挨拶と本村直前代表による博多一本締めにより懇親会はお開きとなりました。全国から集まったSPACE-21メンバーにとっては、短いながらも濃密な一日となり、互いの絆がさらに深まったようです。

(報告：本部事務局 今田豪)



本村代表幹事による挨拶



バス車内総会の様子



笹井新代表幹事による挨拶



太宰府天満宮に参拝



名物「梅ヶ枝餅」を買い求める参加者



懇親会会場「日本料理てら岡本店」



入店前に検温と消毒を徹底



懇親会会場の様子



岡本副会長による来賓挨拶



愛知・愛青会が文化典愛知大会をPR



佐藤愛子さんより本村氏に花束贈呈



左から新旧代表幹事の笹井・本村両氏



当日参加の新役員の皆さん
左から、東海林、稲本、安達、小澤、本村、笹井、田治、黒沢、三宮、池水、松谷、鈴木の各氏(敬称略)

訂・正・と・お・詫・び

◎本誌5月号『価格転嫁アンケート』の記事に以下の誤りがありました。
17ページ左段3つ目のグラフ表タイトル
誤)全体 正)ジャグラー
以上訂正してお詫び申し上げます。

◎先般発行しました第56・57年度経営基盤・ビジネス拡大事業報告書『強いジャグラーの教科書』に以下の誤りがありました。
20ページ 誤)代表取締役 瀬尾 学 正)代表取締役 瀬尾 淳
46ページ 誤)代表取締役 広瀬 淳 正)代表取締役 瀬尾 淳
以上、訂正してお詫び申し上げます。

事務局日誌と今後の予定

最新情報はHPでご確認ください

5月の事務局日誌

- 6日 自費出版ネットワーク(本部)
- 9日 プライバシーマーク現地審査(神奈川)、愛知県支部総会(名古屋観光ホテル)、SPACE-21 30周年事業MTG(Web会議)
- 10日 ジャグラー文化典愛知大会実行委員会→田中常務、日印産連 ステアリング・コミティ&専務理事連絡会議(日印産連会議室およびWeb会議)→中村会長・沖専務
- 11日 生産性向上委員会準備会議(Web会議)、広報委員会(Web会議)
- 13日 プライバシーマーク現地審査(秋田)、シタラフェア オープニングセレモニー(高崎)→中島理事
- 14日 四国地協総会(徳島県)岡本副会長、シタラフェア(高崎市)
- 16日 SPACE-21 幹事会(Web会議)
- 17日 日印産連 理事会(日印産連会議室)→中村会長・清水副会長
- 18日 プライバシーマーク審査会(本部)
- 19日 プライバシーマーク現地審査(大阪)
- 20日 プライバシーマーク現地審査(京都)、印刷四団体懇親会、茨城県支部総会(水戸京成ホテル)祝電、東京・文京支部総会
- 21日 東北地協総会、中国地協総会(山口)→岡本副会長
- 23日 ジャグラー文化典愛知大会実行委員会→田中常務
- 24日 OGS総会(日航ホテル)
- 25日 東京グラフィックス総会(日本教育会館)→田中常務
- 26日 プライバシーマーク現地審査(大阪)、ジャグラーコンテスト専門委員会議(Web会議)
- 27日 プライバシーマーク現地審査(大阪)、ジャグラーDXWG(Web会議)、地域活性化委員会(Web会議)
- 30日 マエサワ会計月次会計、プライバシーマーク審査員フォローアップ研修(日本印刷会館)

6月のスケジュール

- 2日 ジャグラー文化典愛知大会／プレウェルカムパーティ(ガーデンキッチン フラリエ)
- 3日 ジャグラー文化典愛知大会／記念ゴルフコンペ(新南愛知カントリークラブ)・ウェルカムパーティ(名古屋観光ホテル)
- 4日 ジャグラー文化典愛知大会／総会・式典・DX発表会・懇親会(名古屋観光ホテル)
- 5日 ジャグラー文化典愛知大会／日帰りツアー・宿泊ツアー
- 9日 プライバシーマーク現地審査(福島)
- 14日 正副会長会議(本部+Web会議)
- 16日 印刷図書館理事会・定時評議員会(ホテルニューオータニ)→中村会長、日印産連定時総会(ホテルニューオータニ)→中村会長、日印産連理事会(ホテルニューオータニ)→新会長ほか
- 18日 福岡県支部総会&九州地協総会(アークホテルロイヤル福岡天神)
- 23日 理事会(リコージャパン)

7月のスケジュール

- 20日 日印産連表彰・選考委員会(日印産連会議室およびWeb会議)、日印産連ステアリング・コミティ&専務理事連絡会議(日印産連会議室およびWeb会議)
- 27日 日印産連理事会(日印産連会議室)

事・務・局・便・り

5月1日時点でのジャグラー会館の借入金残高は698万円に減少し、8月29日に完済予定です。お陰様で、現在テナントは全館入居で満室です。1984年の会館取得時、当時の賛助会員であった日本電気オフィスシステム(株)様(1・2階)、(株)写研様(3階)、(株)モリサワ様(4階)にご入居いただき、会館運営は順調なスタートを切りました。6階には談話室兼応接室、15畳の和室、情報資料室などもあり、会館は皆さんの憩いの場でありました。潤沢に仕事のあった良き時代の思い出です。(Y.N)

※「事務局便り」は本部事務局職員が交替で執筆しています

月刊『グラフィックサービス』847号

■発行日 令和4年6月10日(毎月1回)
■発行人 中村 耀
■編集人 清水 隆司
■発行所 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会 略称ジャグラー
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16
電話 03-3667-2271 ファクス 03-3661-9006
ウェブ https://www.jagra.or.jp/



ジャグラーは一般財団法人日本情報経済社会推進協会指定のプライバシーマーク指定審査機関です

■編集部 メール edit@jagra.or.jp

◎企画：ジャグラー広報委員会

委員長 清水 隆司 / 副会長
委 員 中村 耀 / 会長
田中 秀樹 / 東京・城東
斎藤 成 / 東グラ専務理事
沖 敬三 / 専務理事
田中 良平 / 常務理事
外部委員 藤尾 泰一 / (有)インフォ・ディー
事務局 阿部奈津子
守田 輝夫

◎原稿・編集・校正：ジャグラー事務局ほか
沖 敬三 田中 良平 並木 清乃
阿部奈津子 今田 豪 守田 輝夫
酒井 玲子 長島 安雄 (以上、ジャグラー事務局)
斎藤 成 (東京グラフィックス / 広報委員)
藤尾 泰一 (有)インフォ・ディー / 広報委員)
日経印刷(株) (校正のみ)

◎渉外 並木 清乃 守田 輝夫

◎広告 酒井 玲子

◎Web 阿部奈津子

◎動画 今田 豪

◎組版 / デザイン (有)インフォ・ディー
DTP = Adobe CS6/CC ほか
フォント = モリサワ 0TF / モリサワ BIZ+ ほか



※本誌の一部にユニバーサルデザインフォントを使用しています

◎製版 / 印刷 日経印刷(株) (東京・千代田支部)
RIP = 大日本スクリーン Trueflow
CTP = 富士フィルム XP-1310R
刷 版 = 大日本スクリーン PT-R8800ZX
印刷機 = ハイデルベルグ社 SM102-8P
インキ = DIC
用 紙 = 三菱ニューVマット FSC-MX 菊判 62.5kg
※本誌はFSC森林認証紙(管理された供給源からの原材料で作られた紙)とLED-UVインキ(リサイクル対応型)を用い、環境に配慮した印刷工場で生産されています。
https://www.nik-prt.co.jp/

Copyright 2022 JaGra

禁無断引用

※本誌記載の製品名は一般に各メーカーの登録商標です
原則、TMや®マークは省略しています
※乱丁 / 落丁本はお取り替えいたします

RMGT 970 が あなたの SDGs を アシスト Assist

“誰一人取り残さない”社会の実現を基本理念とし、全世界へ向けての持続可能な開発目標を掲げた SDGs (Sustainable Development Goals)。消費者や企業が、社会や環境面に配慮した商品やサービスを求める傾向が高まる中、印刷会社もそのニーズに応えることが求められてきています。

RMGT 970 モデルは、オペレーターフレンドリーなユーザーインターフェースや作業負担を軽減する自動化 / 省力化機能をはじめ、損紙の削減や電力消費量低減によって省資源 / 省エネルギーに配慮した、人に地球に優しい印刷機です。さらに菊全判ジャストサイズによるコストメリットはもちろん、生産性や印刷物の付加価値を高める各種オプション機能も充実した、経営にも優しい印刷機です。

RMGT 970 モデルは、SDGs に取り組み、サステナブルな成長を目指すあなたの会社を強力にアシストします。



人に優しい

ワンボタン操作で楽々印刷の
スマートアシストプリンティングで人に優しい



地球に優しい

品検・濃度・見当調整をインラインで行い
損紙を減らせる PQS-D で地球に優しい



経営に優しい

アイコンやグラフを使った誰にでも解りやすい
グラフィカルユーザーインターフェースで人に優しい



省電力で NonVOC な
LED-UV で地球に優しい

短納期に対応できる
ワンパス両面印刷で経営に優しい

刷版コスト、消費電力、設置スペースをセーブできる
菊全判ジャストサイズだから経営に優しい



リョービ MHI
グラフィックテクノロジー株式会社